

## 新宿区名誉区民選定委員会議事録

平成 24 年 11 月 12 日  
新宿区議会第三委員会室

**【総務課長】** 本日は、大変お忙しいところ「新宿区名誉区民選定委員会」にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。私は、事務局の総務課長木全でございます。どうぞよろしくお願いいたします。早速ですが、本日出席いただいております委員の皆様をご紹介させていただきます。会長の佐野 榮三郎 委員です。佐藤 洋子 委員です。高山 俊達 委員です。平成 23 年 11 月に新たに委嘱させていただきました原 妃裳子 委員です。ありがとうございます。なお、櫻井 美紀子委員及び武井 正子委員は、本日はご欠席でございます。続きまして、区側の出席者を紹介します。中山区長でございます。野口副区長でございます。また、私ども事務局から、総務部長酒井でございます。総務課総務係の担当職員井岡でございます。

### 開会

**【総務課長】** それでは、これより新宿区名誉区民選定委員会を開会させていただきます。ここで会議の成立に必要な、定足数の確認をさせていただきます。会議の成立には、委員 6 名の過半数 4 名以上の出席を必要といたしますが、本日は 4 名の方に出席していただいております。よって、「新宿区名誉区民条例第 13 条」により、本日の委員会は成立しておりますので、ご報告申し上げます。これ以降は議事に入りますので、進行は佐野会長にお願いいたします。

### 議事

**【佐野会長】** これから議事に入ります。  
改めまして、よろしくお願いいたします。  
始めに中山区長からの諮問について、事務局にお願いします。

**【総務課長】** それでは、区長から本委員会に諮問させていただきます。  
区長、会長の前までお願いいたします。それでは、区長から諮問をお願いします。

**【区長】** それでは、「新宿区名誉区民の選定について」諮問させていただきます。  
新宿区名誉区民選定委員会 会長佐野 榮三郎 様新宿区名誉区民の選定について、「新宿区名誉区民条例」第 3 条第 2 項により、1 名の候補者に対する意見を求めます。候補者は、高階秀爾さんでございます。なお、詳しい

実績等につきましては、後ほど、事務局からご説明いたします。  
どうぞご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

**【総務課長】** ここで中山区長からご挨拶申し上げます。区長よろしくお願いいたします。

**【区長】** 区長の中山弘子でございます。本日は、大変お忙しい中、名誉区民選定委員会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。

また、日頃から新宿区政に対して、ご助言をいただきまして、誠にありがとうございます。この場をお借りして、お礼申し上げます。新宿区では、これまでに、17名の方を名誉区民として顕彰させていただきました。

前は、平成24年3月15日の「新宿区成立65周年記念式典」におきまして、2名の方を顕彰しました。

この度、「新宿区文化芸術振興会議」会長であり、日頃より新宿の文化芸術振興に多大なるご尽力をいただいております高階秀爾さんが美術評論・文化振興活動に対する業績を評価され、文化勲章を受章されました。このことは、新宿区民にとっても大変喜ばしい事であり、高階秀爾さんを名誉区民として新たに顕彰させていただきたいと考えております。

つきましては、委員の皆様には、選定にあたってのご意見をいただきたくお願いいたします。

ご審議にあたりましては、大変ご苦勞をお掛けすることと思っておりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**【総務課長】** ありがとうございます。

続きまして、審議をお願いするところですが、区長、副区長及び総務部長は、別の会議に出席のため、ここで退席させていただきます。

ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

**区長・副区長・総務部長退席**

**【佐野会長】** ただいま、中山区長から名誉区民の候補者として、1名の方について、諮問がありました。本日の諮問について、事務局から説明をお願いします。

**【総務課長】** 区長からの諮問につきまして説明いたします。

**事務局が諮問文写しを配付**

ただいまお配りいたしました諮問文写しは、事前にお送りいたしました諮問文案と同様のものです。また、事前にご送付させていただきました資料も、重複内容がございますが、あわせて、ご参照ください。なお、お配りした資料のご確認をお願いいたします。区民顕彰制度及び名誉区民

選定委員会の概要について、名誉区民条例 2 枚・要綱 1 枚をお配りしております。また、名誉区民候補者・高階秀爾さんの事績・経歴等。更に、ご参考までに平成 19 年の区民章等写真、大山忠作様の顕彰時のものとございます。そして、高階秀爾氏の著作本を何冊か揃えておりますので、ご覧いただければと思います。

それでは、高階秀爾さんの事績について簡単にご説明いたします。

高階秀爾さんは、昭和 7 年東京に生まれ、昭和 28 年東京大学教養学部教養学科を卒業し、同大学大学院人文科学研究科美学美術史学専門課程在学中に、フランス政府招聘給費留学生として渡仏してパリ大学附属美術研究所及びルーブル学院にて西洋美術史を専攻しました。

帰国後、国立西洋美術館に務めた後、昭和 46 年から東京大学において教鞭を執り、助教授、教授を歴任して優れた後進の育成に意を尽くすとともに、主としてイタリア・ルネッサンスからフランス近代に及ぶ西洋美術の研究や評論活動を行い、国際美術史学会など多くの国際シンポジウム・会議における研究発表等、大きな業績を残してきました。

平成 4 年国立西洋美術館長に就任し、現在は、大原美術館長を務め、豊かな知識と経験により実際の美術館運営においても大きな実績を挙げ、さらに、文化審議会の初代会長をはじめとする数多くの公的な委員の任にあって、我が国の文化行政にも大きく尽力してきました。

このような功績に対して、芸術選奨文部大臣賞、放送文化賞、恩賜賞・日本芸術院賞などが授賞され、平成 12 年に紫綬褒章、平成 17 年には文化功労者、平成 24 年には文化勲章で顕彰されています。

以上のように氏は長年にわたり美術評論家として優れた評論活動を展開するとともに国立西洋美術館長や関係団体の要職を歴任し、美術界はもとより我が国の芸術文化の振興に多大な貢献をされており、その功績は極めて顕著であります。

また、新宿区においても文化芸術の振興に力を注ぎ、平成 20 年 11 月「新宿区文化芸術の振興に関する懇談会」会長（至平成 22 年 3 月）に就任し「新宿区文化芸術振興基本条例」の成立にご尽力いただきました。平成 22 年 4 月、新宿区文化芸術振興基本条例に定める「新宿区文化芸術振興会議」会長に就任。現在に至ります。

**【佐野会長】** ありがとうございました。それでは、これから諮問事項の審議に入ります。今の説明に対してご意見やご質問がありましたら、ご発言をお願いします。

**【高山委員】** 文化勲章を受章なさっているような方なので、問題はないかと思われま

また、区民としてもそのような業績のある方を名誉と思いますので、積極的に顕彰したいと思います。

【原委員】 私も、賛成です。

【佐野会長】 いつも区の顕彰は、国の決定を受けていつも後出しになってしまいますが、文化功労者、文化勲章を受けていらっしゃる方であれば、確かであります。高階秀爾さんについて他にご意見ございますか。

【佐藤委員】 私も、名誉区民とすることに賛成でございます。

【佐野会長】

ありがとうございました。高階秀爾さんは、長年にわたり美術評論・文化興活動に多大な貢献をし、平成17年に文化功労者に顕彰され、この度、文化勲章を受章されました。また、新宿区においても新宿区文化芸術振興会議会長を務められるなど、その功績は極めて顕著であることから新宿区の名誉区民として選定するに相応しいと考えますが、いかがでしょうか。ご異議がないようでしたら、決定させていただきます。

(異議なしの声)

それでは、審議も終わりましたので、ここで休憩とさせていただきます。

その休憩の間に、ただいま、いただいた審議結果をまとめました「答申案文」を事務局に作成してもらいます。

休憩後に「答申案文」をご確認いただき、決定させていただきます。

・・・・・・10分休憩・・・・・・

【佐野会長】

それでは、審議を再開します。

事務局職員が順番に「答申案文」を皆様のところにお持ちしますので、内容をご確認いただき、間違いがないようでしたら、押印をお願いいたします。

(押印終了) ありがとうございました。

それでは、今回の諮問に対する、区長あての答申は、このような形で決定しました。

なお、区長は別の会議のため、この場には出席できないとのことなので、この答申書につきましては、私から区長にお渡しすることといたします。

以上で、本日の議事は終了いたしました。

各委員の皆様におかれましては、審議にご協力いただきまして、ありが

とうございました。

では、総務課長よろしく申し上げます。

**閉会**

**【総務課長】**

委員の皆様、ありがとうございました。

最後になりますが、今後の日程について、ご説明させていただきます。

11月30日から開催されます第4回区議会定例会に、答申をいただきました高階秀爾氏を名誉区民として選定することについて、提案させていただきます。

通常ですと、1月5日の賀詞交歓会に顕彰の運びとなりますが、高階秀爾さんのご都合がつかず、後日改めて日程調整を行い、本年度中には、高階秀爾さんの講演会を企画するなどして、顕彰の場を設定したいと思っております。区議会の同意が得られました後、顕彰に向けて準備を進めてまいります。

また、顕彰後は、区の広報紙「広報しんじゅく」やホームページで、区民に広く周知していきたいと考えております。その際には、ご本人の人柄などが感じられる、親しみの持てる紹介を心掛けたいと思います。

今後とも、区政に対するご助言等よろしくお願ひいたします。

では、以上を持ちまして、新宿区名誉区民選定委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。

なお、本日の委員会での審議事項につきましては、委員の皆様には守秘義務がございますので、よろしくお願ひいたします。

また、本日、皆様に配付いたしました、本選定委員会委員の名簿につきましても、個人に係わる情報が含まれておりますので、取扱いには充分にご注意くださるようお願いいたします。

本日は、これで終了とさせていただきます。

長時間、ありがとうございました。